

(案)

**富士見市第6次基本構想・第1期基本計画等の
検証について**

(答 申)

令和6年4月23日

富士見市総合計画等審議会

I. 答申にあたり

富士見市では、令和3（2021）年度から、「富士見市第6次基本構想・第1期基本計画及び第2期富士見市キラリと輝く創生総合戦略」（以下「第1期基本計画等」という。）をスタートさせた。

令和3（2021）年から令和22（2040）年までのまちづくりの指針となる富士見市第6次基本構想（以下「第6次基本構想」という。）においては、「自らの歩みで充実した日々を送ることができる未来」を、20年後の理想の“未来”として掲げ、「実りある暮らし」、「充たされたつながり」、「恵まれた生活環境」、「成長の継続」の4つの構成要素のもと、『みんな笑顔☆ふじみ』を合言葉に市民が一丸となって歩みを進めていくこととした。

この第6次基本構想の実現に向けては、富士見市第6次基本構想・第1期基本計画（以下「第1期基本計画」という。）を策定して、行政活動を30の分野に分け、取り組むべき施策を定めた行政経営の指針とした。

また、第1期基本計画の策定にあたっては、少子高齢化への対応や人口減少の克服を目的とする第2期富士見市キラリと輝く創生総合戦略（以下「第2期総合戦略」という。）も一体的に策定を行った。

これら第1期基本計画等を、連動性を高めながら一体的に運用していくことで、理想の“未来”を実現するべく、様々な取組を進めている。

これらの状況を受けて富士見市総合計画等審議会は、第1期基本計画等の検証を通じ、取組がさらに推進されるように、これまで審議を重ねてきた。

このたび、令和5年度をもってその計画期間の中間年を終えることから、当審議会では、総合計画等の取組における成果や課題を踏まえた総括を行った。

その内容を、次のとおり答申としてとりまとめたので、今後の施策に活かしていただき、引き続き魅力あふれるまちづくりにつなげていただくことを期待するものである。

令和6（2024）年4月23日
富士見市総合計画等審議会
会長 鏡 諭

II. 審議結果

第1期基本計画等については、その進捗状況を測るための指標として、KPI や KSF 等の数値目標を設定している。

まず、各取組の活動指標である KSF については、この間、新型コロナウイルス感染症の感染拡大といった影響を受けながらも、多くの分野で順調に進捗していることが確認できた。この部分については、新型コロナウイルスというこれまで経験したことのないウイルスを目の前にして、困難な状況下にあっても、対応や手法を工夫するなど、臨機応変に事業を進めてきた行政における一連の取組を評価するものである。

次に、各基本施策において取組の成果を測るために設定した指標である KPI については、こちらも多くの基本施策で数値の改善や向上が見られた。また、中には、当初の計画を上回る速さで成果を上げ、既に掲げた目標値を達成している基本施策も複数確認することができた。

このように、一定の成果が確認できていることについては評価できる一方で、遅れが生じている分野もいくつか見受けられた。この点については、この間、社会情勢やニーズが変化したことなどから、目的と手段さらに必要性を見直すことが肝要との指摘のある取組があった。このため、遅れている要因分析等については、精査を行い今後も適切に執行していく必要があるものと考えている。

以上のことから、第1期基本計画等の残りの2年間（令和6～7年度）については、掲げた数値目標に対して、最終的に十分な効果が得られるよう、引き続き行政評価等を通じて検証を行うとともに、修正点を明確化しながら計画の推進に努めることを求めるものである。なお、事業実施にあたっては、昨今の社会情勢の急速な変化を的確に捉え、その変化に適切に対応していくこと、加えて、将来的な展望を描くだけでなく足元の状況や課題の把握に努め、市民や市内事業者等に寄り添うよう図られたい。

また、第2期基本計画等の策定に向けては、人口減少が現実のものとなり、これまでの拡大路線を前提とした行政経営からの転換を強いられることが予想される。このため、これまでの審議や行政評価の過程で明らかとなった課題等を踏まえるとともに、時代に合った自治体の役割を再度見直し、民間団体の協力も得ながら多角的な視点をもって施策の選択と集中を進め、富士見市の持続的な発展に寄与するものとなるように策定を進めていかれることを望むものである。

Ⅲ. 審議経過

回	開催日程	備考
第1回	令和4年1月18日（火曜日）	
第2回	令和4年4月19日（火曜日）	
第3回	令和5年3月16日（木曜日）	
第4回	令和6年3月22日（金曜日）	
第5回	令和6年3月28日（木曜日）	
第6回	令和6年4月16日（火曜日）	

Ⅳ. 審議会委員

役職	氏名	委員構成	委嘱期間
会長	鏡 諭 (○)	法政大学大学院（学識経験者）	令和4年1月18日～
副会長	今井 寛 (○)	前総合計画審議会会長	令和4年1月18日～
委員	秋元 玲子 (○)	富士見市商工会	令和4年1月18日～
委員	朝賀 康義 (○)	公募	令和4年1月18日～
委員	小林 久美子	富士見市民生委員児童委員 連絡協議会	令和4年1月18日～ 令和5年3月15日
委員	齊藤 宏 (○)	富士見市校長会	令和4年1月18日～
委員	志摩 勇 (○)	弁護士	令和4年1月18日～
委員	島田 晃弘 (○)	川口信用金庫	令和4年4月 1日～
委員	鈴木 卓二 (○)	筑波ダイカスト工業株式会社	令和4年1月18日～
委員	関谷 沢果 (○)	富士見市シティプロモーション 戦略アドバイザー	令和5年3月16日～
委員	高橋 くみ子(○)	富士見市民生委員児童委員 連絡協議会	令和5年3月16日～
委員	田屋 欽司	川口信用金庫	令和4年1月18日～ 令和4年3月31日
委員	檜木 佳子 (○)	公募	令和4年1月18日～
委員	根岸 由紀子(○)	女子栄養大学（学識経験者）	令和4年1月18日～
委員	星野 弘昭 (○)	富士見市農業青年会議所	令和4年1月18日～
委員	山本 昇一 (○)	富士見市町会長連合会	令和4年1月18日～
委員	吉原 智博 (○)	富士見市PTA連合会	令和4年1月18日～

※委員以下五十音順、敬称略

※令和6年4月現在の委員については氏名欄に（○）を記載しています

V. 参考資料

1. 令和3年度行政評価の総括について（第2回審議会資料）
2. 令和4年度行政評価の総括について（第3回審議会資料）
3. 令和5年度行政評価の総括について（第4回審議会資料）